

2026 年 1 月 29 日

各 位

会 社 名	株式会社スマートドライブ
代表者名	代表取締役社長 北川 烈 (コード番号：5137 東証グロース市場)
問合せ先	取締役 管理部門担当 高橋 幹太 (TEL 03-6712-3975)

株式会社インターゾーンの株式追加取得による完全子会社化に関するお知らせ

当社は、本日開催の取締役会において、当社の持分法適用会社である株式会社インターゾーン（以下、「インターゾーン」といいます。）について、株式の追加取得により当社の完全子会社化することを決議したのでお知らせいたします。

記

1. 追加取得の理由

2025 年 8 月に、当社はインターゾーンとの資本業務提携により、同社株式の約 20%を取得しました。当該資本業務提携においては、将来の完全子会社化を見据えた合意のもと、提携後も継続的に協業を推進してまいりました。その後の協業を通じて、両社間における事業シナジーの創出可能性が一層高まったと判断したことから、この度、当初の合意内容に基づき、同社株式の追加取得を実施することといたしました。

当社は「移動の進化を後押しする」をビジョンに掲げ、移動に関連する各種モビリティサービスを提供しています。営業車両や配送車両を Web やスマートフォンでリアルタイムに管理するクラウド型車両管理システムの開発・提供に加え、モビリティデータの取得・活用を行う「Mobility Data Platform」を通じて、パートナー企業と新たなサービス創出に向けた協業を進めております。また、新規事業開発や M&A の検討にも積極的に取り組んでおります。

インターゾーンは「最高のコミュニケーションを追求することで活力あふれる社会をつくる」を企業理念に掲げ、自動車アフターマーケット業界における人手不足をはじめとする経営課題の解決に向け、テクノロジーと BPO で最適解の提供を目指す自動車業界特化型 BPaaS (Business Process as a Service) のパイオニアです。同社は、自動車業界に対する深い知見とノウハウ、自社開発システムによる高い業務効率、ならびに安定した顧客基盤を強みとしております。

インターゾーンが提供する自動車業界特化型クラウド CRM システム「gnote」やコールセンター BPO サービス、ならびにウェブマーケティング支援事業は、当社が推進する自動車産業向け DX におけるアセットオーナー事業との親和性が高く、両社の強みを活かした事業シナジーの創出が見込まれます。今後は、これらの取り組みを通じて、当社ビジョンである「移動の進化を後押しする」の実現を目指してまいります。

2. 事業提携の内容

(1) アセットオーナー（A0）事業における補完関係

当社が A0 事業において自動車メーカー、ディーラー、整備事業者、レンタカー会社の業務プロセス改善や DX 化に取り組む中で、エンドユーザーとのやり取りにおける紙や電話の利用など、非デジタル領域を中心に、当社サービス単独では対応が難しい業務プロセスも存在しており、インターゾーンの事業は当社にないサービスを補完するものと考えております。

一例として、A0 事業で行う距離ベースメンテナンスにおいて、インターゾーンが提供する「gnote」は、当社顧客と整備工場との間のコミュニケーション向上や調整連携等に有効に寄与することが期待できます。

(2) 営業・販売

顧客やパートナー企業の相互送客・紹介により、当社とインターゾーン双方の売上拡大を見込みます。

(3) 技術・開発

R&D や新規プロダクト開発に向けた連携、両社の技術やノウハウの共有により、プロダクト開発力の向上と事業成長への寄与が見込めます。

(4) 中間持株会社を介した連携

2025 年 8 月 13 日付開示の「中間持株会社設立に関するお知らせ」に記載のとおり、中間持株会社である株式会社モビリティトランスフォーメーションの出資先となるアセットオーナービジネス事業者群に向けて、共同で DX 支援・業務効率化支援を行うとともに、自動車産業への知見が深いインターゾーンと出資候補先企業のソーシングや出資後の経営支援・PMI 等を共同で推進する予定です。

3. 異動する子会社（株式会社インターゾーン）の概要
(2026 年 1 月 29日現在)

(1) 名称	株式会社インターゾーン		
(2) 所在地	群馬県高崎市緑町 2-1-12		
(3) 代表者の役職・氏名	代表取締役社長／鏡山健二		
(4) 事業内容	自動車業界向けクラウド CRM「gnote」の開発・運用、 コールセンター事業、ウェブマーケティング事業		
(5) 資本金	24 百万円		
(6) 設立年月	2000 年 9 月		
(7) 持分比率	鏡山健二氏 他個人株主：79.17% 当社：20.83%		
(8) 上場会社と当該会社の関係	資本関係：当社が当該会社に約 20%出資		
	人的関係：取締役会にオブザーバーを派遣		
	取引関係：該当なし		
(9) 当該会社の最近 3 年間の経営成績及び財政状態			
決算期	2023 年 8 月期	2024 年 8 月期	2025 年 8 月期
純資産（千円）	525,442	648,080	811,908
総資産（千円）	852,992	1,044,323	1,196,060
1 株当たり純資産（円）	1,094,671.16	1,350,167.70	1,691,475.39
売上高（千円）	1,312,469	1,512,678	1,780,500
営業利益（千円）	121,697	157,363	211,492
経常利益（千円）	126,030	160,181	214,932
当期純利益（千円）	98,028	123,598	166,707
1 株当たり当期純利益（円）	204,226.15	257,496.54	347,307.68

4. 株式取得の相手先の概要

当該株式は、当該会社の既存株主である個人株主から取得するものであり、先方の要請により非開示とさせていただきます。上場会社と当該個人の関係は、該当ありません。

5. 取得株式数、取得価額及び取得前後の所有株式の状況

(1) 異動前の所有株式数	100 株 (議決権の数：100 個) (議決権所有割合：20.83%)		
(2) 取得株式数	380 株 (議決権の数：380 個)		
(3) 取得価額	株式会社インターゾーンの普通株式	1,385 百万円	
	アドバイザー費用等	0 百万円	
	合計	1,385 百万円	
(4) 異動後の所有株式数	480 株 (議決権の数：480 個) (議決権所有割合：100.00%)		

6. 日程

取締役会決議日	2026 年 1 月 29 日
株式譲渡契約締結日	2026 年 1 月 29 日
本株式取得の実行日	2026 年 1 月 30 日

7. 今後の見通し

本件株式取得により、当該会社は2026年1月末をもって当社の連結子会社となる予定であり、2026年9月期第2四半期より当社の連結業績に反映される見込みです。

なお、当社の2026年9月期業績予想は本株式追加取得を織り込んだ計画としているため、期初の予想を据え置いております。今後、適時開示の必要性が生じた場合には速やかに開示いたします。

以 上